

各位

2017年12月8日
2017年12月12日 訂正
KNT-CTホールディングス株式会社
総務広報部（広報）担当：森川
TEL：03-6891-6839

旅行取扱状況の概観（平成29年10月分）

下記、月次取扱額は、近畿日本ツーリスト(KNT)、KNT 個人旅行、クラブツーリズム、KNT 北海道、KNT 東北、KNT 中部、KNT 関西、KNT 中国四国、KNT 九州、ユナイテッドツアーズ、KNT-CT グローバルトラベル、KNT 商事の合算額となります。

記

海外旅行の取り扱い、学生団体は前年比149.2%、一般団体は同118.7%と前年を上回り、団体旅行合計で同129.2%と前年を大きく上回った。企画旅行については前年比118.7%と前年を上回り、個人旅行については同104.8%と前年を上回った。

この結果、海外旅行総取扱額としては、前年比118.8%と前年を上回った。

国内旅行の取り扱い、学生団体は前年比99.1%と前年を下回ったが、一般団体は同107.2%と前年を上回り、団体旅行合計で同102.2%と前年を上回った。企画旅行については前年比94.9%と前年を下回り、個人旅行については同98.3%と前年を下回った。

この結果、国内旅行総取扱額としては、前年比97.8%と前年を下回った。外国人旅行は、前年比90.1%と前年を下回った。

以上の結果、ホールディングス主要会社の10月の総取扱額は前年比103.6%となり、前年を上回った。

【区分別の状況】

1. 海外旅行

海外団体については、学生団体は修学旅行などの取扱人数が増加したことがけん引し、前年比149.2%と前年を大きく上回った。一般団体は視察や研修旅行が増加したほか、職場旅行などの取扱人数の増加により、同118.7%と前年を上回った。この結果、海外団体旅行合計で前年比129.2%と前年を大きく上回った。

企画旅行については、ホリデイは方面別取扱人数の状況で、アメリカや地政学的リスクの影響を受けたミクロネシア方面などが前年を下回ったが、ヨーロッパやオセアニア方面などが好調に推移し前年を上回り、取扱額で前年比102.7%と前年を上回った。クラブツーリズムは取扱額でカナダやオセアニア方面が苦戦したが、ヨーロッパ、アジア、中国、南米、アフリカ方面、並びにおひとり旅やテーマ型商品が好調に推移し、前年比122.2%と前年を上回った。

この結果、海外企画旅行で前年比118.7%と前年を上回った。以上の結果、海外旅行の総取扱額としては、118.8%と前年を上回った。

2. 外国人旅行

外国人旅行は、一般企業の招聘案件の増加やアジア地域などからの訪日FIT旅行が好調に推移し前年を大きく上回ったが、前年同月のレールパス計上基準の変更により前年の計上額が膨らんだ影響により、90.1%と前年を下回った。

3. 国内旅行

国内団体については、学生団体は修学旅行の取扱人数の減少などにより、前年比99.1%と前年を下回ったが、一般団体は前年の大型イベント団体参拝旅行の反動減はあったものの企業系コンベンションなどの増加により、前年比107.2%と前年を上回った。この結果、国内団体旅行で前年比102.2%と前年を上回った。

企画旅行については、メイトは方面別取扱人数の状況で、関西、中国、九州、沖縄方面などが前年を上回ったが、北海道や首都圏地区を中心に他の方面が前年を下回り、取扱額で前年比95.6%と前年を下回った。クラブツーリズムは、取扱額でバス旅行を除く国内旅行部門やバス旅行部門はほぼ前年並みに推移し、ひとり旅やテーマ旅行部門の登山などが好調に推移したが、台風による取消の影響もあり、前年比94.4%と前年を下回った。この結果、国内企画旅行で前年比94.9%と前年を下回った。以上の結果、国内旅行の総取扱額としては、97.8%と前年を下回った。

以上